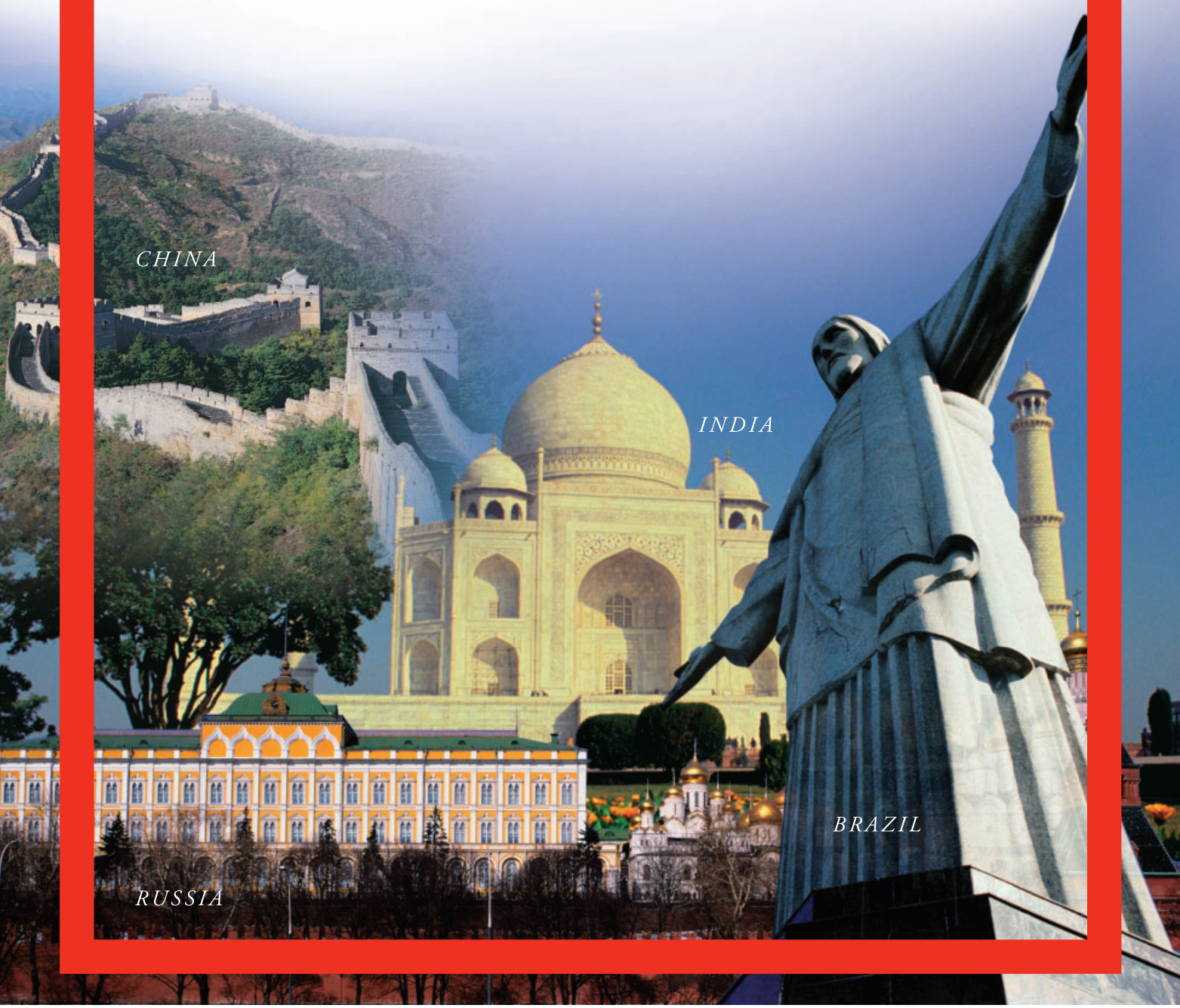
販売用資料
2008年3月版

HSBC

HSBC 新BRICsファンド

追加型証券投資信託／ファンド・オブ・ファンズ／自動けいぞく投資可能



お申込みの際は「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

■ お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は…

そしあす証券

そしあす証券株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第105号
加入協会／日本証券業協会

■ 設定・運用は…

HSBC投信株式会社

HSBC投信株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第308号
加入協会／（社）投資信託協会、（社）日本証券投資顧問業協会

HSBC 新BRICs ファンドの特色

BRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）各国の証券取引所に上場している株式等に投資

▶主としてルクセンブルグ籍証券投資法人「HSBC グローバル・インベストメント・ファンド BRIC マーケッツ エクイティ クラスJ」（米ドル建）（以下「HSBC GIF BRIC マーケッツ エクイティ」）への投資を通じてBRICs（ブラジル、ロシア、インド、中国）の証券取引所に上場（これに準じるものを含みます。）されている株式を投資対象とします。また投資対象企業のADR（米国預託証書）やGDR（グローバル預託証書）も投資対象とします。

新興国市場の有価証券は一般的に先進国の有価証券に比較して値動きが大きいため、基準価額の値動きも大きくなる傾向があります。

「HSBC GIF BRIC マーケッツ エクイティ」は、原則として、MSCI BRIC指数※の構成銘柄を幅広く組入れています

▶MSCI BRIC指数の構成銘柄などを幅広く組入れることにより、流動性を確保しつつ、中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。

※MSCI BRIC指数とは、MSCI（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・インク）が開発、計算した株式指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

HSBCグループの運用会社、シノピア社がアクティブ・クオンツの手法で「HSBC GIF BRIC マーケッツ エクイティ」を運用

▶株式組入比率※、国別配分比率は定量分析モデルにより決定します。個別銘柄については企業収益予想に基づきランキングを行い配分を調整します。

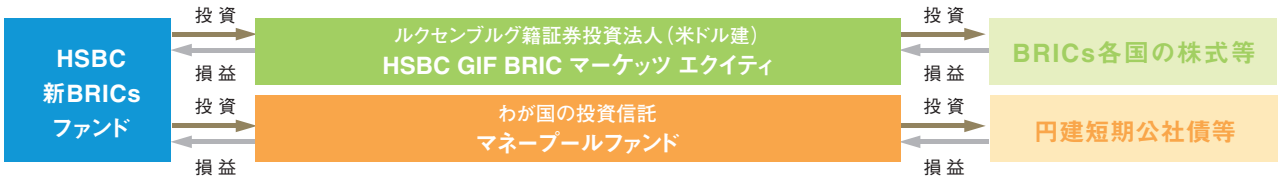
＊株式の実質組入比率は90％～110％とします。

外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません

為替レートの変動により基準価額は変動します。投資対象資産の通貨に対し円高になった場合、基準価額が下落する要因となります。

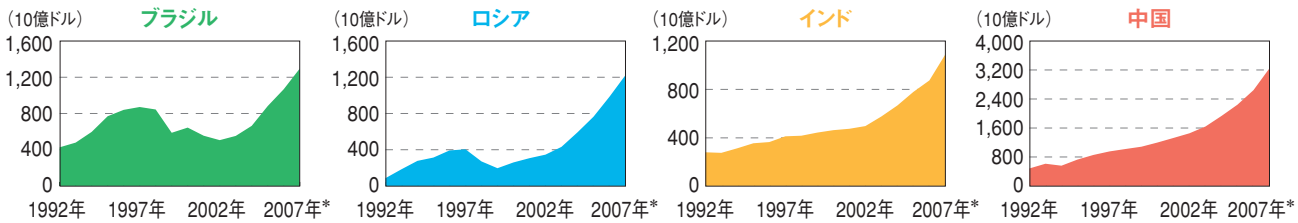
ファンド・オブ・ファンズ形式で運用

▶当ファンドは、「HSBC GIF BRIC マーケッツ エクイティ」およびわが国の投資信託「HSBCマネープールファンド（適格機関投資家専用）」（以下「マネープールファンド」）を主要投資対象とします。



BRICs（ブリックス）各国のGDPの推移

BRICs4ヵ国の経済は、順調に拡大を続けています。



出所：IMF World Economic Outlook Database（April 2007）、2006年以降はHSBCグローバルリサーチ ＊2007年は予想値

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

BRICs（ブリックス）とは…

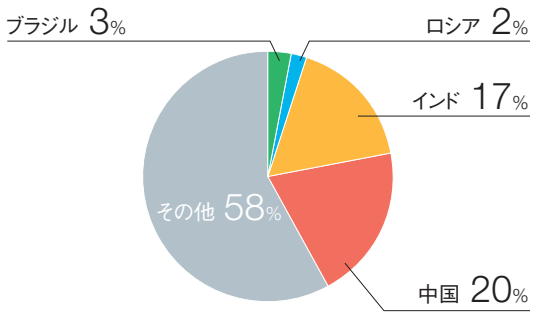
今後数十年間にわたって大きく成長し、世界経済や国際社会への影響力を高めることになると期待されているブラジル、ロシア、インド、中国の4ヵ国を指します。

BRICs

BRAZIL ブラジル	RUSSIA ロシア	INDIA インド	CHINA 中国
面 積 ： 約851万km^2（日本の約23倍）	面 積 ： 約1,710万km^2（日本の約45倍）	面 積 ： 約329万km^2（日本の約9倍）	面 積 ： 約960万km^2（日本の約25倍）
人 口 ： 約1億8,640万人	人 口 ： 約1億4,310万人	人 口 ： 約10億9,460万人	人 口 ： 約13億450万人
GDP ： 約122兆円	GDP ： 約112兆円	GDP ： 約100兆円	GDP ： 約302兆円

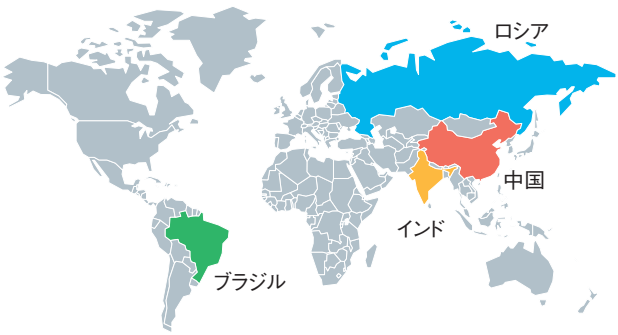
出所：面積および人口は世界銀行2005年データ、GDPはIMF World Economic Outlook Database（October 2007）の2006年データ、1米ドル=114.15円（2007年12月28日）で計算。

2005年の世界の人口比率



世界の人口の約4割がBRICsの国民です

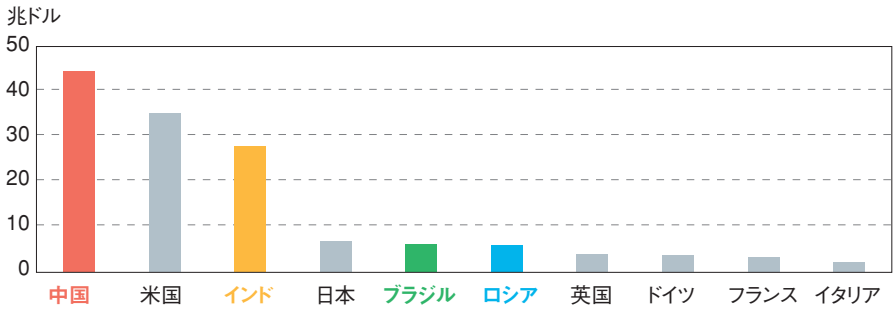
広大なBRICsの国土



世界の陸地面積の約3割をBRICsの国土が占めています

巨大な人口 ➡ 労働人口および消費活動をする人が多いということ
広い国土 ➡ 多くの天然資源が眠っている可能性があるということ

2050年のGDPの予測値



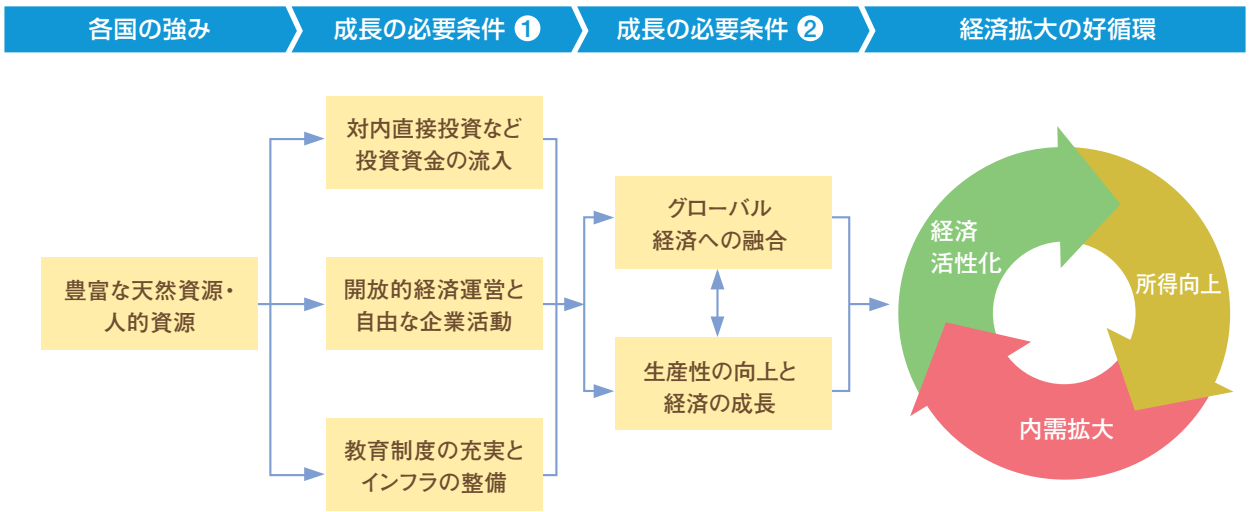
2050年には、BRICsのGDP合計値が日米欧の先進国（G6※）の合計を上回るという予想もあります。

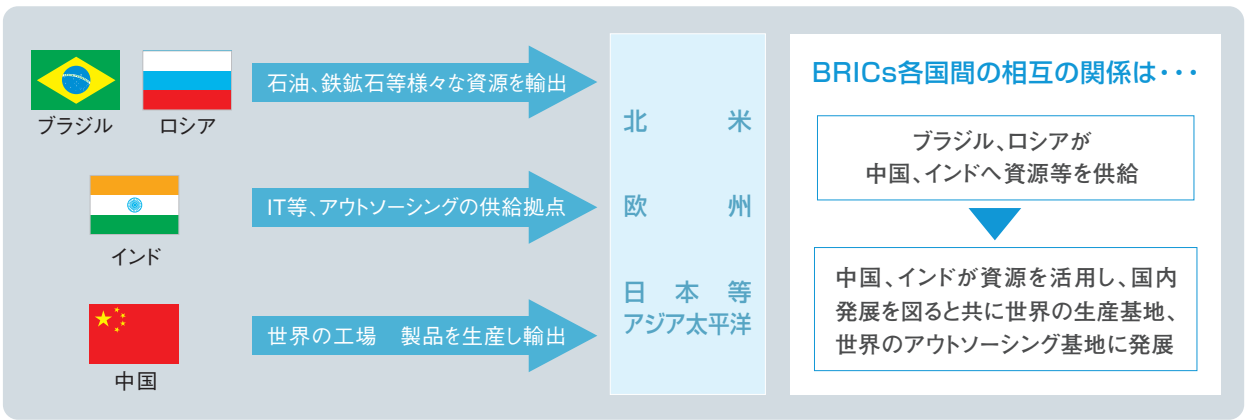
※G6とは、米、日、英、独、仏、伊

（面積および人口は世界銀行2005年データ。　GDP予測値出所：Goldman Sachs Report 2006年）

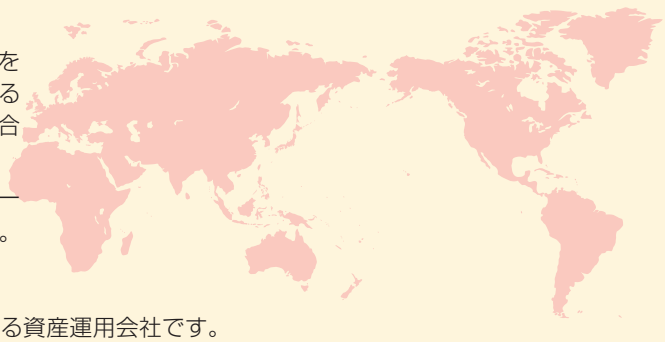
当資料は信頼に足ると判断する情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり今後変更されることがあります。また上記データは過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を示唆するものではありません。

BRICs各国の成長メカニズム





世界に広がるHSBCのネットワーク



■ HSBCグループ

- HSBCグループは、1865年に設立され、ロンドンを本拠地とし、世界83の国と地域に10,000を超える拠点を有し31.2万人を超える従業員を擁する総合金融グループです。
- HSBCグループの持株会社は、ロンドン、パリ、ニューヨーク、香港、バミューダの各市場に上場しています。

■ HSBCインベストメンツ

- HSBCインベストメンツは、HSBCグループに属する資産運用会社です。
- ロンドン、パリ、ニューヨーク、サンパウロ、香港、シンガポール、ムンバイ、東京等、世界20ヶ国以上の国と地域の主要都市に拠点を有しています。
- HSBC投信株式会社は、HSBCインベストメンツの一員です。

■ シノピア・アセット・マネジメント

- シノピア・アセット・マネジメントは、HSBCグループの一員として、アクティブ・クオンツ運用を専門に担う運用会社です。1989年の設立以来、革新的なプロダクトを提供しています。パリの本社の他、ロンドン、香港に拠点を有しています。

※上記は、本資料作成時現在知りうる情報であり、今後変更となることがあります

当ファンドの主なリスクについて

当ファンドは実質的に海外の株式を投資対象としています。当ファンドの基準価額は、実質的な組入株式の値動き、為替相場の変動等の影響により上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
以下は、当ファンド（投資先投資信託証券を含みます。）に関する投資リスク（基準価額に影響を及ぼすリスク）の一部要約であり、すべてのリスクを網羅するものではありません。当ファンドのリスクの詳細につきましては「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

1 株価変動リスク
株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、これが繰り返される傾向にあります。現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。

2 信用リスク
株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。

3 為替変動リスク
外貨建資産の円換算価値は、資産自体の価格変動の他、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。

4 流動性リスク
急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。

5 カントリーリスク
投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。

当ファンドのお申込みに関しては、上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身でなさいますようお願い申し上げます。

当資料はHSBC投信株式会社が作成した販売用資料（販売会社固有情報部分を除きます。当該情報の詳細については販売会社にお問い合わせください。）です。当資料は信頼に足ると判断する情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり今後変更されることがあります。またデータ等は過去の実績を示したものであり将来の成果を示唆するものではありません。投資信託はリスクを含む商品であり、株式、公社債および投資信託証券等値動きのある証券（外国証券には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果（損益）は全て投資家の皆様に帰属します。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。取得申込に当たっては「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずお受け取りの上、内容をご確認いただきご自身でご判断下さい。

委託会社、その他関係法人

委託会社　HSBC投信株式会社	受託会社　三菱UFJ信託銀行株式会社 （再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社）	販売会社（注）
当ファンドの委託会社として信託財産の運用指図等を行います。	当ファンドの受託会社として、信託財産の保管、管理、計算、その他の付随業務等を行います。	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、一部解約の実行の請求の受付、収益分配金の再投資に関する事務、収益分配金、一部解約金および償還金の支払等を行います。

※販売会社固有情報（金融商品取引業者（登録番号）、加入協会等）については、表紙の左下の「■お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は…」をご覧ください。販売会社は、投資信託説明書（交付目論見書）の提供場所になります。また当ファンドの販売会社につきましては、以下の照会先でご確認いただけます。

照会先

HSBC投信株式会社	電話番号 03-6254-5600	ホームページ http://www.hsbc.co.jp/

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時、年末年始などわが国の金融商品取引所が半日立会いの場合は午前9時～正午）

ファンドのお申込メモ

お申込みの際には「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください

お申込メモ

信託期間	無期限（設定日：平成18年6月30日） なお、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等は、信託を終了させる場合があります。
申込単位	販売会社が個別に定める単位とします。 「一般コース」と「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。 申込単位、取扱いコースの有無および各コースの名称は販売会社によって異なります。
申込価額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
決算および収益分配	年1回の決算日（6月29日、休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。
解約単位	販売会社が個別に定める単位とします。
解約価額	解約申込受付日の翌営業日の基準価額
解約代金支払日	解約申込受付日から起算して8営業日目以降
課税関係	原則として、収益分配金ならびに換金時および償還時の個別元本超過額に対して課税されます。 詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。
申込受付不可日	国内の営業日であっても、以下のいずれかの休場日に該当する場合には取得および解約の申込受付は行いません。 ブラジルの証券取引所の休場日の翌営業日、米国の証券取引所の休場日の翌営業日、イギリスの証券取引所の休場日、インドの証券取引所の休場日、香港の証券取引所の休場日、ルクセンブルグの銀行休業日、ロシアの証券取引所の休場日
申込受付時間	午後3時（年末年始など、わが国の金融商品取引所が半日立会いの場合には、午前11時）までとします。 受付時間を過ぎてのお申込みは、翌営業日の取扱いとなります。

当ファンドにかかる費用

申込時に直接ご負担いただく費用	
申込手数料	申込価額に3.675%（税抜3.5%）を上限として、販売会社が個別に定める手数料率を乗じて得た額

換金時に直接ご負担いただく費用	
信託財産留保額	ありません
換金手数料	ありません

投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	
信託報酬	（1）当ファンドの信託報酬：純資産総額に対して　年1.4175%（税抜年1.35%） （2）投資先投資信託証券の各々の純資産総額に対して ①「HSBC GIF BRIC マーケッツ エクイティ」のマネジメントフィー：年0.6% ②「マネープールファンド」の信託報酬：年0.042%（税抜年0.04%）
その他費用	（1）有価証券売買委託手数料／外貨建資産の保管費用／借入金利息、融資枠設定に要する費用／投資信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用、受託会社が立替えた立替金利息等 （2）投資信託振替制度に係る手数料および費用／法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用／当ファンドの受益者に対して行う公告に係る費用／法定書面の作成、印刷、交付に係る費用／監査報酬および法律顧問、税務顧問に対する報酬および費用等（（2）の項目については純資産総額に対し上限年0.2%としてファンドより支払われます。） （3）その他に、投資先投資信託証券における売買委託手数料、監査報酬、カストディーフィー、登録・名義書換代行会社報酬等がかかります。 （その他費用の上限額については、事後的に発生するものがある為表記できません。）

※費用総額については、事後的に発生するものがあること、また運用状況等により変動するため表記できません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。